



2023年 2学期もありがとうございました

校長 堀内 俊勝

さて、今年は、奄美群島日本復帰70周年目を迎えた年で、子どもたちは、総合的な学習の時間を中心に、その当時の生活の様子や奄美群島日本復帰運動の歴史的事実を学習するとともに、群島民の日本復帰に寄せる想い、ふるさとを大切に思う心、そして、「結い」の精神の尊さ、未来を信じて諦めず行動することの大切さ、今ある「平和」の尊さ等、子どもたち一人ひとりが、自分の学びを深め広げてきました。

先人達の偉業から多くのことを学んだ子どもたち…2学期は運動会、文化祭等の行事や様々な交流・体験活動、各種大会がありました。子どもたち一人ひとりが主体的に、意欲的に人・こと・ものと関わりながら、日々、課題解決のために、結果を創るために、より良く生きるために等、しっかり目標をもち、最後まであきらめずに、「挑戦」し「努力」し続けてきた過程がありました。

様々な本番当日は、子どもたち一人ひとりの成長した姿を多くの保護者や校区の皆様方に披露することができました。また、作文や読書感想文・絵画・理科研究等でも多くの子どもたちが光輝いてくれました。

保護者・校区・関係者の皆様方には、子どもたち一人ひとりの成長を陰で支えてくださりありがとうございました。

いよいよ子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。年の瀬やお正月の行事等を通して、親子でのふれあいをもち、一年間を振り返り、新年の希望等について語り合ってください。年末の大掃除等では、家族の一員としてしっかり役割を与え最後まで責任をもって取り組ませてください。また、親子・家族・親族の絆を大切にしながら思い出に残る冬休みにしてほしいと思います。

最後に、2023年、2学期も学校教育に対する保護者並びに校区の皆様方のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。



おもてなしJAPAN 小学校5年生

社会科や総合的な学習の時間に調べてきたことをタブレットを使ってプレゼンを作成しました。手作りのプリンやからいも団子だんごもあり、小中学校の先生方や保護者が多数参観にいらっしゃいました。県の名前を覚え、自分が調べた県の特徴などについて発表しました。鹿児島県や奄美大島と比較しながらの発表に学習の深さを感じました。



第59回大島地区読書感想文コンクール

特選：桐真叶（中2）

第18回「万句のふるさと菊池」

短歌の部：優良 義岡蒼空（中2） 深谷クウイポ（中3）

第11回徳洲会旗小中高校生バレーボール大会

中学生の部 第2位 TATSUGOチーム

龍郷町駅伝競走大会

区間賞：要田芽（中2） 深谷クウイポ（中3）

奄美群島日本復帰記念第64回大島地区駅伝競走大会

女子 優勝（三連覇）

新人賞 女子の部：松田こはる（中3）

新人賞 男子の部：要田芽（中2）

令和5年度町内3校合同ビブリオバトル

決勝進出：川口大舞（中2）

第25回南九州市かわなべ青の俳句大会

特選：吉村美祐（小6）

第69回青少年読書感想文全国コンクール

県審査 入選：竹本優菜（小6）

第10回たつごうエッセイコンテスト

佳作：別府優里（中1） 審査員特別賞：佐竹すみれ（中1）

校内ロードレース大会

9日（土）に校内ロードレース大会を開催しました。一人ひとりこれまでの練習の成果を発揮し、最後まで一生懸命走りぬきました。応援の保護者の皆様、地域の皆様、温かいご声援ありがとうございました。また、保体部の皆さんには道路上での安全確認もお願いしました。今回、小学校の保護者の皆さんには試走の見守りもお願いし、多数ご協力いただきありがとうございました。各学年の1位、新記録の児童生徒を紹介します。——新記録おめでとう——

小1 (1km)	小久保 一步	4分25秒
小2 (1km)	石原 央禮	3分53秒
小3 (1.5km)	別府 秀真	6分10秒
小4 (1.5km)	要田 朝陽	5分55秒
小5 (2km)	大山 雄靖	8分17秒
小6 (2km)	竹山 颯	7分30秒
中1 (3km・2km)	男子：白畑幹太	10分58秒
中2 (3km・2km)	男子：要田 芽	9分58秒
中3 (3km・2km)	男子：鈴木雅久	11分26秒

小2年	石原央禮	3分53秒
小6年	鈴木唯央	7分32秒
中2年	要田芽	9分58秒
中2年	恵晃太郎	10分08秒
中2年	宮川琉輔	10分09秒
中3年	深谷クウイポ	7分04秒
女子：井上 もえ	7分46秒	
女子：南 百花	7分44秒	
女子：深谷クウイポ	7分04秒	

家庭教育学級

レイスイアンさんを講師にお招きし、ビーチクリーンをしながら英会話教室を楽しみました。今年、中学校生徒会や小学校児童会なども自分たちの地域や海をきれいにしようと活動しています。保護者の皆さんとビーチを歩きながら、「貝殻って英語では？」「ビニルは？」と童心にかえて会話を楽しみながら活動しました。

講師を務めてくださったレイスさん、ありがとうございました。次回は、お魚料理を計画しています。



1月の主な行事予定

9日 (火)	3学期始業式 中3実力テスト
10日 (水)	安全点検日 中3実力テスト SSW来校
13日 (土)	土曜授業 大島紬着付け体験 (中) 英検
16日 (火)	鹿児島学習定着度調査 (小5, 中1・2) ~17日 (水)
18日 (木)	避難訓練 (火災) SSW来校
19日 (金)	社会科見学 (小5; 奄美TV) 家庭教育学級 (13:30~)
23日 (火)	クラブ活動 (小; 3年見学) SSW来校
24日 (水)	生活科校外学習 (小1; ビックIIなど)
25日 (木)	英検ESG (小6)
26日 (金)	性教育 (小5; 5・6校時) ※学校保健委員会・家庭教育学級を兼ねます
27日 (土)	町読書活動奨励賞表彰式
29日 (月)	専門部会・代議委員会 (中)
30日 (火)	生徒朝会 (中)
31日 (水)	中学校入学説明会 小6学級PTA

第41回JTA/RACあおぞら図画コンクール表彰式 おめでとう！

日本トランスオーシャン航空(株)、琉球エア・コミュニーター(株)主催のコンクールで本校の 里勇信さんが佳作に選ばれました。

12月11日、日本航空鹿児島支店奄美営業所の栄所長らが来校し、校長室で表彰式が行われました。



食に関する授業（2年生）

2年生の教室では、給食センターでみんなの給食の献立を考えてくださっている栄養教諭のおてき先生をお招きし、おやつについて学びました。

子どもたちが食べているおやつには砂糖が想像以上にたくさん使われていることを知り驚いていました。



社会福祉協議会の方に来ていただき、車椅子体験をしました。
また、大島特別支援学校のお友達をお招きし、
交流学習会を行いました。
4年生は、この日の交流会のために
楽しい催しを計画し
準備を進めてきました。
体育館にみんなの楽しい声が響いていました。

4年生 総合的な学習の時間

(～福祉～)



令和5年度 人権作文コンテスト 奄美群島奨励賞受賞 おめでとう

2年生の山田小春さんが受賞しました。
町の人権擁護委員の方が来校され、校長室で表彰式が行
われました。龍郷町では、小春さんが一人だけ受賞したと
のことで人権擁護委員の方も喜んでおられました。
また、赤徳中学校も学校賞をいただきました。



赤徳小中学校 保護者による学校評価（1学期と2学期の比較から 上がっている項目は黄色）

項目	1学期	2学期
1 学校は、教育方針を、PTAや各種「便り」等で分かりやすく伝えていますか。	3.70	3.74
2 学校は、保護者や地域の意見等を聞く機会を多く設けていますか。（PTA総会、学級PTA、連絡帳、生活の記録等）	3.53	3.52
3 学校は、校内における子どもたちの様子を、各種会合や各種「便り」等によってよく知らせていますか。（学級PTA、学校便り、保健便り、進路便り等）	3.66	3.73
4 学校は、気軽に相談に応じ、家庭と連携をとることに努めていますか。	3.51	3.58
5 学校は、いじめや問題行動等のない学校づくりに取り組んでいますか。（教育相談等）	3.38	3.38
6 学校は、児童・生徒の間違った行動には、きちんと、厳しく指導していますか。	3.36	3.44
7 学校は、子どもが自分の生き方を考え、夢や目標をもつことができるように取り組んでいますか。	3.24	3.48
8 子どもは、毎日喜んで学校に登校し、楽しく学校生活を送っていますか。	3.60	3.65
9 子どもは、家庭や地域でよくあいさつをしますか。	3.31	3.38
10 子どもは、地域や子ども会の行事に積極的に参加していますか。	3.43	3.38
11 子どもは、安全に気をつけて遊んだり、交通ルールを守ったりしていますか。	3.47	3.58
12 家庭では、子どもの家庭学習と読書の見届けをしていますか。	3.21	3.09

<1・2学期にいただいたご意見に対する返答>大変遅くなり申し訳ありません。

・休日や長期休業中の宿題が多すぎる。・・・

毎日の宿題の様子から、保護者の方々が一緒に協力していることが感じられます。本当にありがとうございます。
宿題は、ただ単に勉強の延長ではなく、子ども達の自主性や能力を向上させるためにも非常に重要なものです。宿題は、独学を促進し、自分自身で考え、学習を習慣化する機会でもあります。そして、考える力を養っていくことが、今後の学校生活や社会での生きる力に直結してくるのです。

小学校の段階では、家庭での学習の習慣化（ある一定の時間机に向かって学習することの習慣付け）と学習内容を決める手立て（低学年の内は、ある程度教師側から課題を提示し、学年が上がるに従い、自主的な課題・宅習を自分で考えて学習する）が主に宿題を出しています。

中学校では、小学校段階で培われた家庭学習の習慣化に加え、高校受験に向けて自分なりに必要な学習を進める力が求められています。受験の問題内容も、課題を解いて正しい答えを書く問題からどのような思考で問題を解いたのか文章で説明する問いやいくつかの資料を関連付けて、限られた字数で説明する問いなど、文章で説明して答える形が多くなってきています。その現在の傾向や本校の児童生徒に必要な力を付けるために課題をだしているところです。確かに小学校は学年の発達段階によって、中学校は各教科によって、課題の内容や分量が違うことがあります。家庭学習が負担に感じる児童生徒もいるかもしれません。その場合は、個別に対応しますので、お知らせください。加重負担になっていないかを学校全体として、検討した上で課題を出しています。

・毎日楽しそうに学校へ行く。海の近くにある特色を生かした教育活動、地域の見守りに感謝。

・県民週間の学校開放、普段の授業を見ることができてよかった。

・親が教えられないことを丁寧に熱心に教育して下さる担任の先生に感謝。

・毎日楽しく学校に向かう姿を見ていて、先生方、お友達に感謝。学年を超えて仲が良い赤徳の雰囲気が、とても素敵。

ありがとうございます。保護者や地域の皆様のサポートのお陰です。

・週報の間違いについて・・・

間違いがあって、混乱させてしまって申し訳ありません。今後、点検して、ミスがないように努めて参ります。

・いじめ問題や生徒指導等について・・・

できるだけ早期発見、早期対応、指導していきたいと思えます。お気付きの点等ございましたら、いつでもお知らせくださるとありがたいです。

・中学校の文化祭と、小学校の遠足を同じ日にしなくてもいいのかな・・・

ご意見ありがとうございます。来年度の行事でも検討していきます。